

機械器具6 呼吸補助器
管理医療機器 エアロゾル気管切開用マスク コード 35179000
Hライン 気管切開用セレクトベントマスク

再使用禁止

HSF0034

【警告】**使用方法**

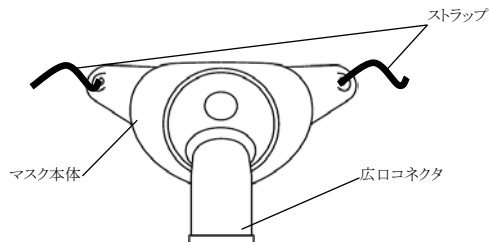
- 患者の体動や固定状態などにより本品の装置位置ずれが生じた場合、気管切開チューブのコネクタを塞ぎ、呼吸困難となるおそれがあるため注意するとともに、リスクを考慮して本品の使用を検討すること。
- 本品を使用する際は、患者の状態に応じて生体情報モニタを併用すること。

【禁忌・禁止】**使用方法**

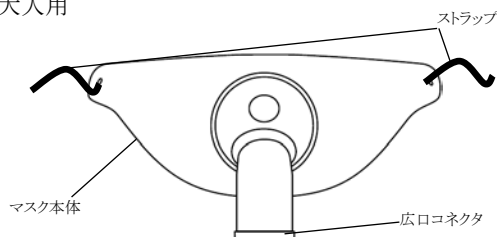
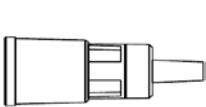
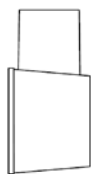
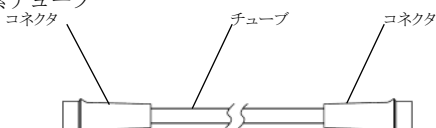
- 再使用禁止

【形状・構造及び原理等】**1. 形状**

- (1) マスク
- 小児用



- 大人用

**(2) 蛇管****(3) 酸素希釈器****(4) ネブライザアダプタ****(5) 酸素チューブ****2. 材料**

本品のマスク本体及び酸素チューブは軟質ポリ塩化ビニル製である。

3. 種類

サイズ
小児用
大人用

＜酸素希釈器の種類と酸素濃度及び推奨酸素流量の関係＞

酸素希釈器(色)	酸素濃度	推奨酸素流量
青	24%	4LPM
黄	28%	4LPM
白	31%	6LPM
緑	35%	8LPM
赤	40%	8LPM
橙	50%	12LPM

4. 原理

機器から供給された酸素は、ベンチュリ効果により調節された量の空気が混合されて目的の酸素濃度に希釈される。マスク本体の周縁部を気管切開チューブを留置した患者の喉にあてることにより、機器から供給されて酸素希釈器で目的の酸素濃度に希釈したガスを患者の気道に供給するための通路として機能する。酸素希釈器の外周にネブライザアダプタを取り付けてエアロゾルを患者に供給する場合もある。

【使用目的又は効果】

本品は、気管切開チューブを留置した患者の気道にエアロゾル粒子を含有する空気・酸素ガスを供給するために患者の喉に設置するマスクである。

【使用方法等】

- 蛇管をマスク本体の広口コネクタに接続する。
- 蛇管に酸素希釈器およびネブライザアダプタを接続する。
- 酸素チューブを介して酸素供給ラインを酸素希釈器に接続する。
- 適切な酸素流量となるようにフローメータを設定する。
- しっかり接続されていることを確認する。
- ストラップを首の後ろあたりで締めて、マスクを患者の喉に固定する。

****＜使用方法等に関連する使用上の注意＞**

- 使用中は患者及びマスクの状態に注意し、異常がないことを確認すること。
- マスク内の結露が気管切開部に流入することを防ぐため、適宜に結露を除去すること。

【使用上の注意】***＜相互作用(他の医療機器等との併用に関する事)＞**

- 併用注意(併用に注意すること)
酸素希釈器を低濃度(例えば、24%、28%、31%)の設定で気泡型加湿器と併用する場合、十分な酸素が供給されないことがある。[バックプレッシャーがかかり、加湿器の安全弁が作動することで患者への酸素流量が変化する]。このような場合は、加湿器を外して使用すること。

【保管方法及び間等】****＜保管の条件＞**

- 水濡れに注意し、直射日光及び高温多湿を避けて室温で保存すること。

＜有効期間＞

包装の使用期限欄を参照[自己認証による]

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】**■製造販売業者**

株式会社インターメドジャパン
大阪市中央区道修町1-6-7 TEL:06-6222-1951

■外国製造所

シーナ社 (Hsiner Co., Ltd.) 台湾

—製造販売元—



株式会社 インターメド ジャパン